

主任の視点・スーパービジョンについて学ぶ



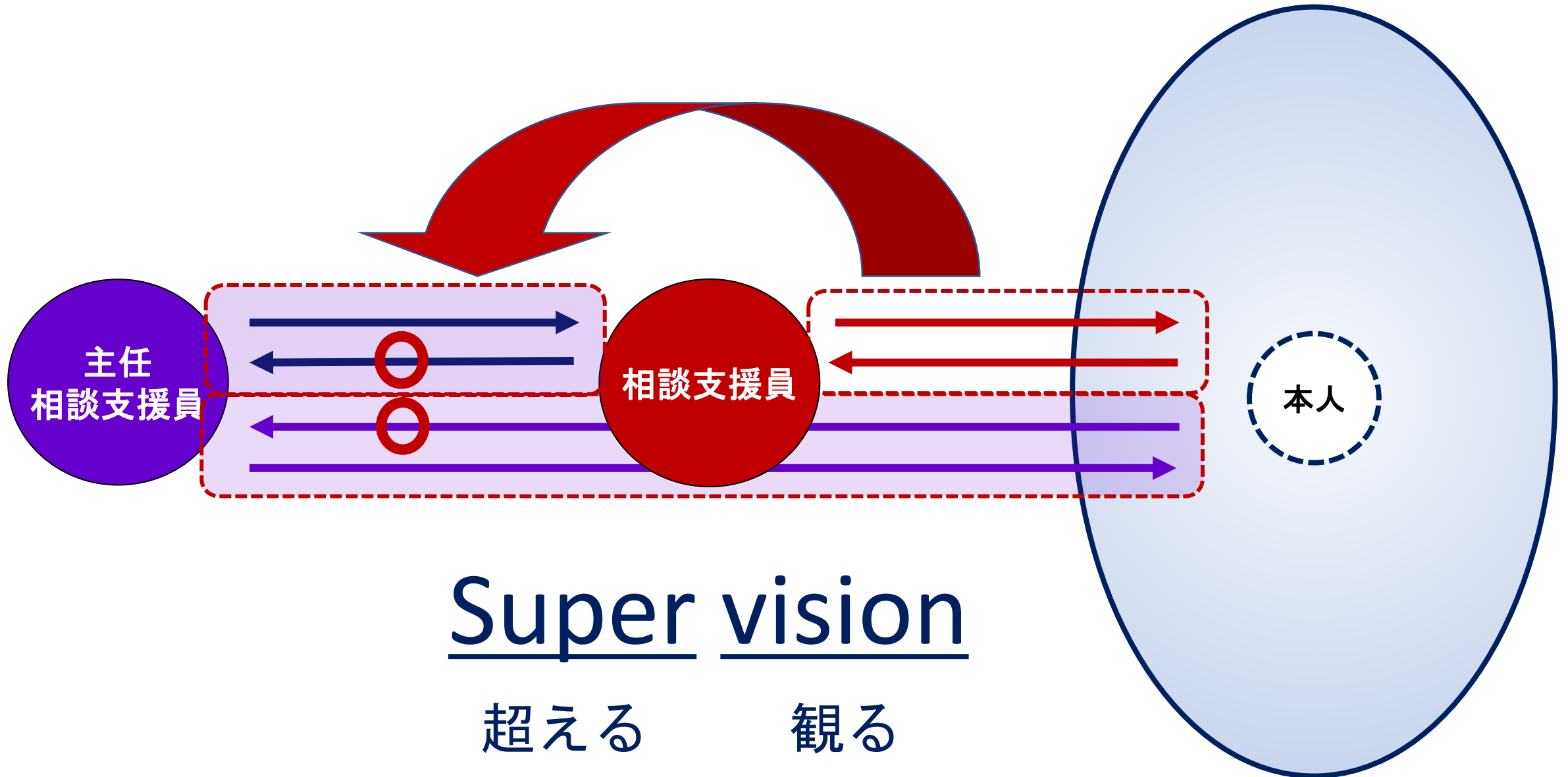
代表 上 原 久

- ①主任相談支援員の役割とは何か
- ②スーパービジョンとはどういうものか
- ③どのような立ち位置に立っているのか
- ④何を見(観)ているのか
- ⑤バイジーは何を学んでいるのか
- ⑥スーパービジョンの構造を把握する

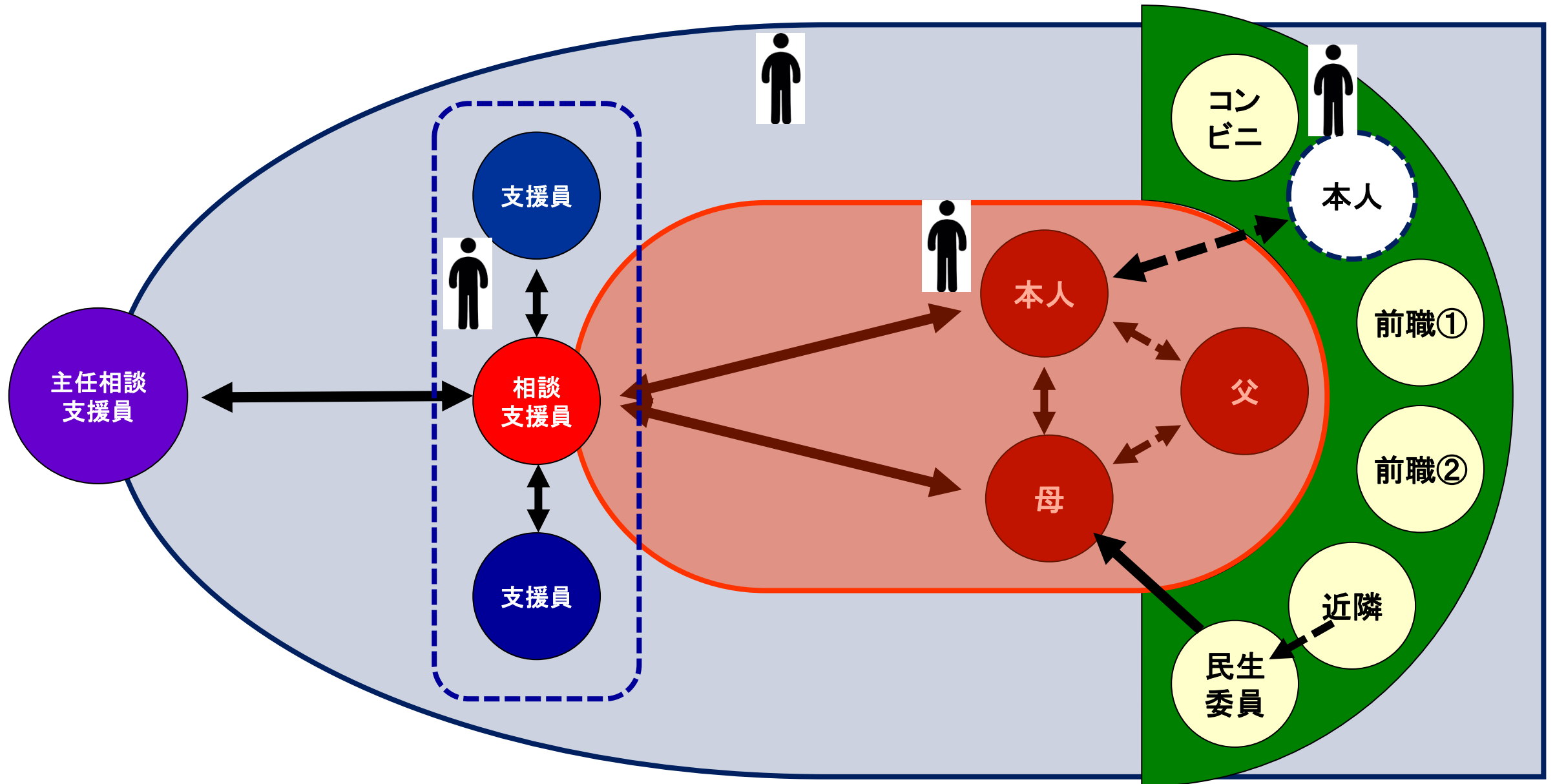
主任相談支援員の役割

職 種	役 割
主任相談支援員	相談支援業務のマネジメント ・支援の内容及び進捗状況の確認、助言、指導 ・<u>スーパービジョン</u>(職員の育成) 高度な相談支援(支援困難事例への対応等) 地域への働きかけ ・社会資源の開拓・連携 ・地域住民への普及・啓発活動
相談支援員	相談支援全般 アセスメント、プランの作成、支援調整会議の開催等の一連の相談支援プロセスの実施、記録の管理、訪問支援(アウトリーチ) 個別的・継続的・包括的な支援の実施 社会資源その他の情報の活用と連携

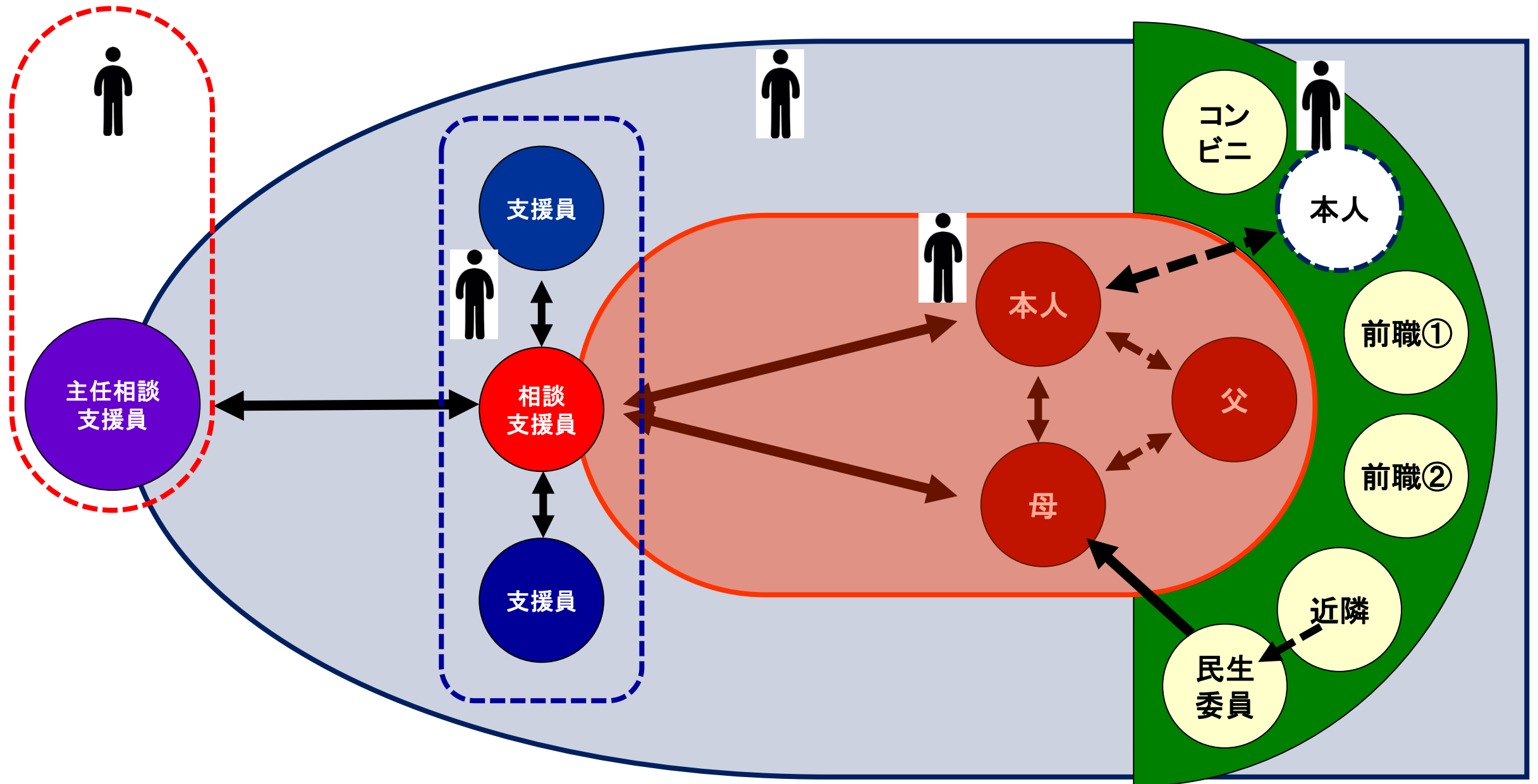
スーパービジョンとは



主任の立ち位置と視点(観ているもの)



主任の「もう1つの」立ち位置と視点

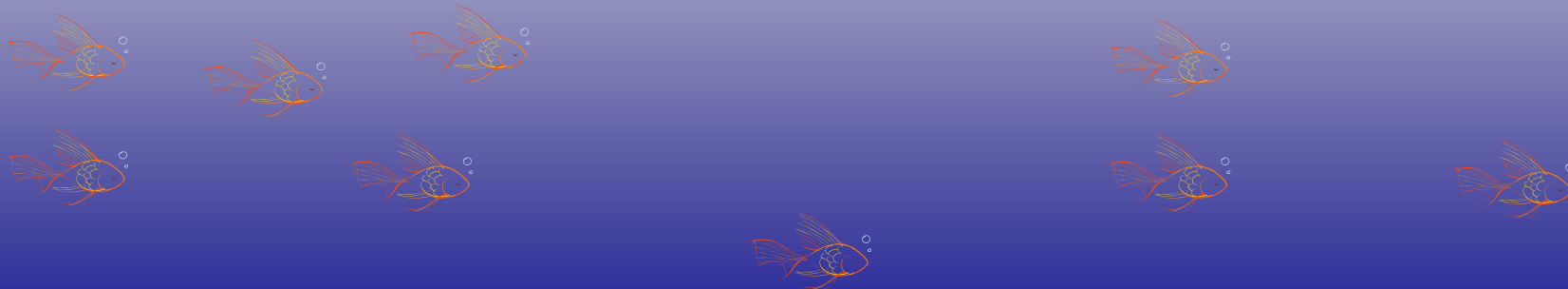


スーパービジョンを通してバイジーは何を学ぶのか

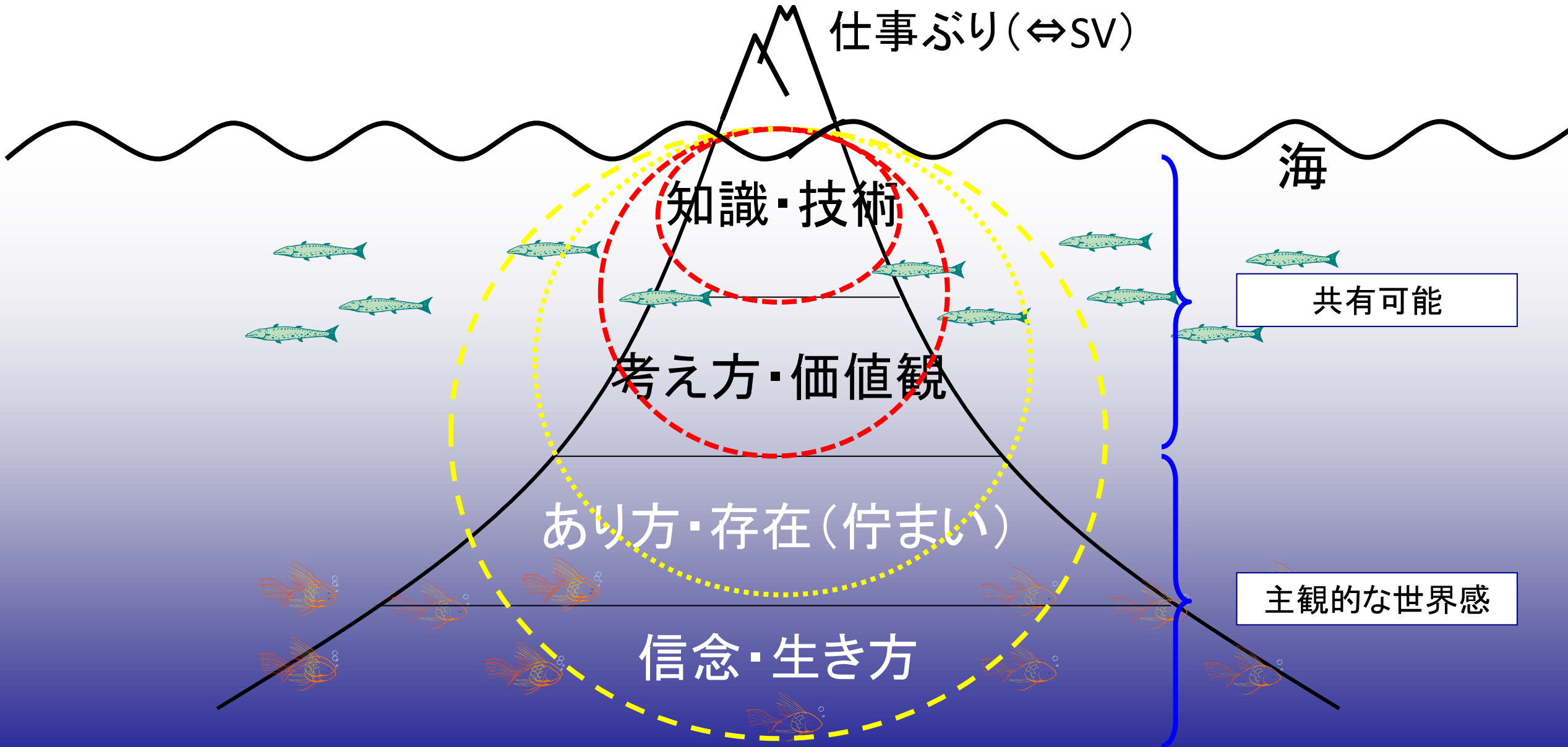
海



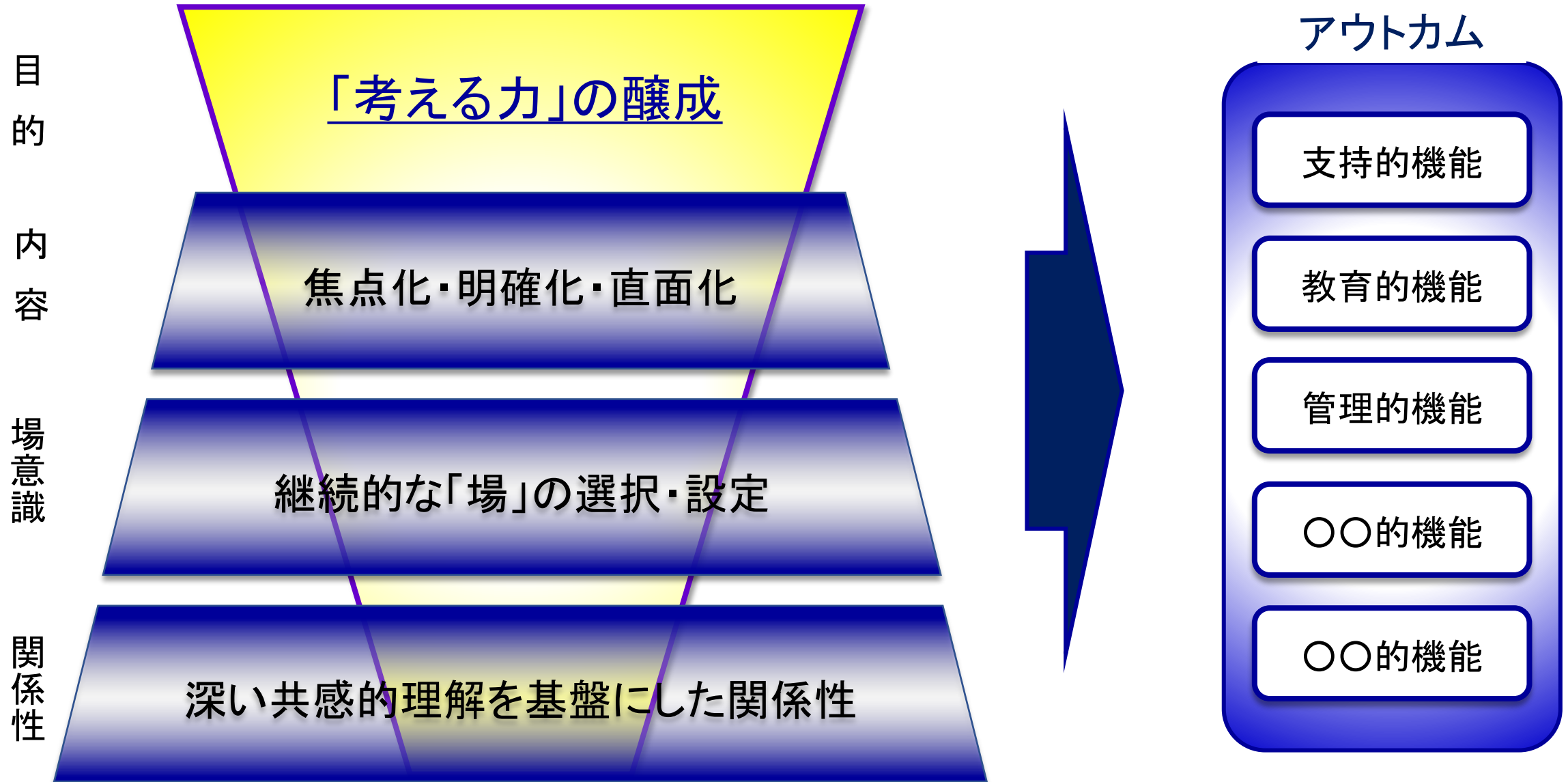
仕事ぶり(⇔SV)



スーパービジョンを通してバイジーは何を学ぶのか



スーパービジョンの基本構造



職場への落とし込み

「日常的にSVを行える環境」を整えておくことが重要

実行単位	タイミング
タイムリー	その時々で
日	朝夕の申し送り
週	先週の出来事報告会
月	事業所内（外）の連絡会等
年	「〇〇研修会」として
その他	職能団体研修に参加・発表

「主任だけが考える」のではなく、「その人」or「みんなで考える」
という環境を「職場の内(or外)につくる」のがコツ